

ナンバリング	B⑤01	科目名	社会福祉		担当教員	佐藤隆司	
ディプロマポリシーとの関連性	③・④		担当形態	単独			
テキスト	適宜紹介。 必要に応じて資料配布。			単位数 授業形態	2単位 講義	開講時期	前期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉の意義と歴史の変遷及び社会福祉における子ども家庭支援の必要性に関して説明できる。 2. 基本的な福祉制度及び実施体系等を理解して説明できる。 3. 社会福祉における相談援助の原則を理解して実務に反映させることができる。 4. 社会福祉における利用者の権利擁護に関わる仕組を理解して説明できる。 5. 社会福祉の動向と課題等を理解して説明できる。 <p>■授業の概要</p> <p>私達を取り巻く社会と社会福祉の接点を探りながら、具体的に保育者として必要な社会福祉の基礎知識（意義・理念、法体系・制度）に関して理解を深めるとともに、児童福祉・障害者福祉・高齢者福祉・地域福祉等の現状と課題を掘り下げ、社会福祉援助技術の内容と方法を学習する。</p> <p>なお、授業の進捗状況等により、若干、前後することもあり得る。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 社会福祉の基本理念と概念 ～こども家庭支援とも関連して～ 第2回 社会福祉と社会保障 ～関連制度の概要も含めて～ 第3回 社会福祉の歴史の変遷 第4回 社会福祉の制度① 社会福祉法制 ～制度と法体系～ 第5回 社会福祉の制度② 社会福祉の相談窓口 ～行財政と実施機関～ 第6回 社会福祉の制度③ 施設と専門職 第7回 社会福祉における相談援助① 理論・意義・機能 第8回 社会福祉における相談援助② 対象と過程 第9回 社会福祉における相談援助③ 方法と技術 第10回 社会福祉と利用者の保護① 情報提供と第三者評価 第11回 社会福祉と利用者の保護② 権利擁護と苦情解決 第12回 障がい児（者）の自立と福祉 ～共生社会の実現と施策～ 第13回 高齢者を巡る問題 ～少子高齢化社会における子育て支援とも関連して～ 第14回 地域福祉の意義と役割 ～在宅福祉・地域福祉の推進～ 第15回 期末試験、まとめ</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の授業の復習と次回授業の予習 ・「分からない」は「(何が) 分からない」と明確化して授業に取り組むこととする。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、参加意欲、発言内容、取り組み—20% ・期末試験—60% ・課題（提出期限厳守）—20% 							
参考文献	授業中に適宜紹介する。			特記事項	<p>【留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義中心。 ・私語、飲食、化粧、途中退室、電子機器使用などは禁止。 <p>【課題等へのフィードバック方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験後、模範解答を提示して解説をする。 		
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格必修 社会福祉主事任用資格選択必修			幼保	保育の本質・目的に関する科目		
実務経験のある教員等による授業内容	児童相談所（区域担当・虐待防止調整担当・里親担当児童福祉司）、児童養護施設、児童自立支援施設などの勤務経験を活かして現場の実情と課題、指導内容などに触れ、より実践的な授業を実施する。						